

編集発行責任者 吉田 和彦

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111 (代表)

URL: <http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/>E-mail: [aotokouhou@jikei.ac.jp](mailto:aotokouhou@jikei.ac.jp)

## INDEX

01. 「皆が良く在る社会をめざす、渋沢栄一と高木兼寛」
02. 診療科紹介(整形外科)
03. 当院のMRIが最新の3テスラMRIに更新されました!
04. 看護専門外来のご案内、2022年度 診療日の変更について

SERIES-2

「慈恵大学と渋沢栄一」



## 「皆が良く在る社会をめざす、渋沢栄一と高木兼寛」

1867年、渋沢栄一は徳川昭武に従いパリ万国博覧会に参加するためフランスへ渡航します。翌年、「鳥羽伏見の戦い」から戊辰戦争が始まり、鹿児島で蘭方医学を学び始めた高木は軍医として新政府の東北征討軍に加わりますが、野戦病院では役に立たず大村藩の医師達から「薩摩に医者はいないらしい。」と嘲笑されてしまいます。



### 治療費は国が出します。

大河ドラマ「青天を衝け」(第22回の放送)では昭武一行の欧州での珍道中が描かれました。それは静かな教会の中庭でシスターが負傷兵を介護している場面です。案内役の神父から、ここは廃兵院で国のお金で治療が行われている事を聞き、渋沢は衝撃と感銘を受けます。「これからの日本は、こうならなくてはいけない!」と強く思ったのです。一方、高木は猛勉強の末、周囲の人々の助けで英国セント・トーマス病院医学校へ留学します。当時のロンドンでは産業革命により貧富の差が大きくなっており、英国王室がセント・トーマス病院に貧しい病人を無料で診察する窓口を設けていました。その窓口には英国の富裕層からの寄付や献金が寄せられ、病気で苦しむ人々を助けるのは当然の事という空気が流れていました。また、この病院には英国全土から集められたナイチンゲール

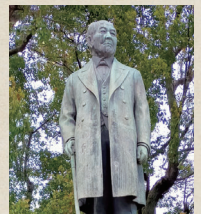
基金による、ナイチンゲール看護学校やナイチンゲール病棟もありました。高木は帰国したら、病に苦しむ貧しい人々を無料で診療する施療病院を作ることを決めます。



セント・トーマス病院医学校での高木の成績は抜群で、13の優秀賞、名誉賞を受賞しました。優秀な日本人留學生の評判を聞きつけて、英国視察中の渋沢の盟友・井上馨がわざわざ訪ねてきました。井上は大いに激励し、帰国後も支援者となります。西洋の地で人道的な体験をした二人は、帰国後に、その思いを実現するために、それぞれの道を歩き始めます。そして1907年、二本の軌跡は一致し「社団法人東京慈恵会」が設立されます。

### 社会事業家・渋沢栄一

日本経済新聞2021年10月20日朝刊で「いま渋沢栄一から学ぶ」という特集が組まれました。世界中が「持続可能な成長」を模索する今、人間中心で皆が良く在る社会の可能性を追い続けた社会事業家・渋沢の存在が再注目されています。設立・運営に関わった学校や社会福祉事業の他に、医療関係で貢献した現存する病院として「有志共立東京病院→東京慈恵会」、「博愛社→日本赤十字社」、「愛恵病院→聖路加国際病院」「浅草寺急療所→浅草寺病院」「恩賜財団済生会」が紹介されています。



参考文献：「日本経済新聞2021年10月20日朝刊」「東京慈恵会医科大学130年史」  
ホームページでも、本学にまつわる様々な情報をご紹介します。

## 診療科紹介

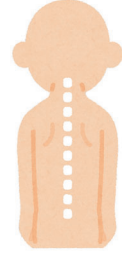
## 整形外科

整

形外科では、運動器(上肢、下肢、脊椎)の外傷と疾患の診療を行っています。外傷については、地域の基幹病院として、入院や手術が必要な方を中心に広く対応しています。合併症(糖尿病、透析、その他の病気)をお持ちの方のケガに対しても、関連の診療科と連携して対処します。

足、脊椎、膝については専門の医師が在籍しており、各医師が大学の研究班に所属して研鑽を積み、高いレベルの診療を提供しています。足の診療では、外反母趾、強剛母趾、扁平足、変形性足関節、アキレス腱や腓骨筋腱などの疾患が多く、その他小児やスポーツに関連する足の障害も扱っています。また義肢装具士と連携して、専門的な観点から装具(中敷き、靴、サポータなど)の処方を行い、成果を挙げています。脊椎の診療では、腰部脊柱管狭窄症、頸椎疾患、脊椎の特殊な外傷などが多く、椎間板ヘルニアの注射による治療なども行っています。膝の診療では、変形性膝関節症に対する人工関節置換術や低侵襲の片側置換術、自分の膝関節を温存する手術(骨切り術)、半月板や前十字靭帯のスポーツによる損傷などを多く扱っています。その他の分野についても高いレベルの診療を提供できるように、新橋の本院や他の分院とも連携して対応します。

当科では、患者さんが安心して治療を続けられるため、そして大学病院としての機能を充実させるために、「2人主治医制」を推進しています。診断や治療方針が定まり、病状が落ち着いた患者さんや、継続的なりハビリが必要な方は、普段は地元で治療が受けられるように、お近くの医院・病院の先生に紹介して地元の主治医になっていただきます。もしも病状に変化のあった場合には再びご紹介いただいて、葛飾医療センターの主治医が診療を引き継ぐようにしています。



## 専門領域

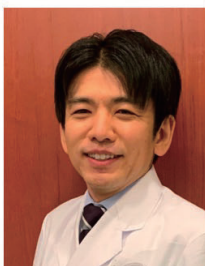


診療部長

足の外科

S62年卒

窪田 誠



診療副部長

脊椎

H7年卒

井上 雄



脊椎

H21年卒

山元 駿



膝

H23年卒

山中 章貴



足の外科

H27年卒

山下 紀



膝

H28年卒

玉川 明香

# 当院のMRIが最新の3テスラMRIに更新されました!

当院ではMRI装置が2台稼働していましたが、そのうちの1台が3テスラMRIに更新され2月より運用開始となりました。今回は当院のMRI装置について分かりやすく説明していきます。



放射線部  
櫻井智生 技師長

## MRIってなに?

MRIとは磁気共鳴画像撮影装置のことで、英語では「Magnetic (磁気) Resonance (共鳴) Imaging (画像)」と言います。強い磁場のトンネルに横になった状態で入り、体に電波を照射すると(もちろん無害です)、体の中の水素原子の回転方向(スピン)が変化します。一定時間経過すると変化したスピンの元の状態に戻ろうと様々な信号を出します。その信号を画像化した検査がMRIです。病気の部分は正常の部分と状態が変化している場合が多く、周囲より明るく光ったり、あるいは黒く見えたりすることにより、いち早く疾患を発見する事ができます。また、トンネルの磁場を変化させる時に「ファラデー力」が働き、物を叩くような連続した大きな音が鳴ります。トンネルの中に入ってうるさい音の検査をしたら、それはMRI検査です。大きなドーナツをくぐってそれほどうるさくない検査をしたのなら、それはCT検査でしょう。検査時間は検査部位により異なり10~40分程度かかります。

※検査の途中で「造影剤」という注射をすることもあります

MRIでは全身の幅広い部位を調べることができます。特に頭部や脊椎、四肢などの関節といった比較的動きが少ない部位の検査を得意としています。

## 前の装置とどこが違うの?



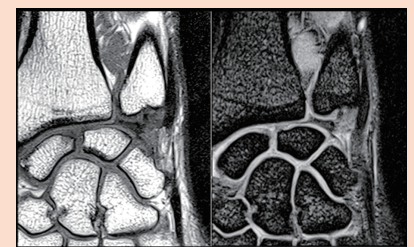
シーメンスヘルスケア社製3T-MRI  
Magnetom Vida

3テスラMRIは1.5テスラと比較して磁場が強力です。体内から出る信号もおおよそ2倍程度強くなるため、画像が非常に鮮明になります。検査に掛かる時間も短くでき、頭部の血管撮影は従来の半分以下、また従来は7分も時間が掛かっていたMRCP(膵胆管撮影)は息を止めている16秒で撮影することができます。AI(人工知能)の技術はMRIの検査にも応用されており、装置が脊椎のカーブを自動で判断する事も可能となりました。人間が行う処理では間違いやすい操作を補助してくれるため、正確な診断情報の取得ができます。また、新装置は従来の1.5テスラ装置よりもボア(トンネル)の内径が10cmも広くなり、体の大きな方や膝が伸ばせない方、仰向けができない方に対しても検査が可能であり、患者さんに優しい設計となっています。

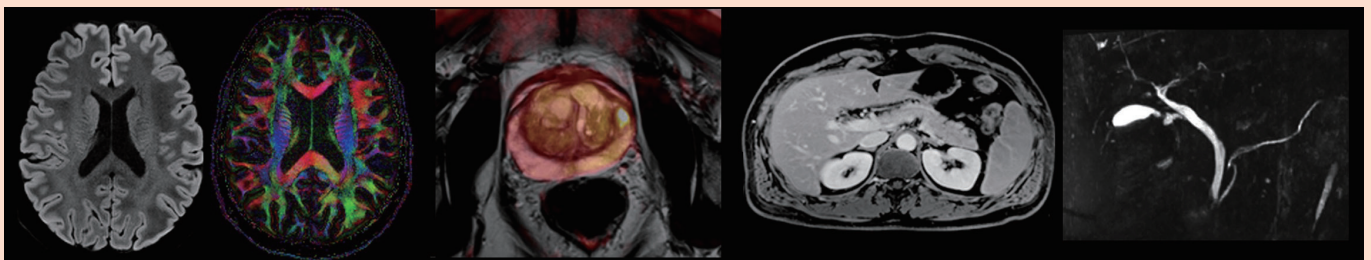
画像提供:シーメンスヘルスケア株式会社



ボア(トンネル)径が70cmと広くなりました



手根骨(高分解能)



拡散強調&テンソル(高分解能)

前立腺Fusion

臓臓(自由呼吸)

MRCP(息止め16秒)

## 最後に

葛飾区で初めての3テスラMRI(独シーメンスヘルスケア社の最新技術を搭載)であり、慈恵医大葛飾医療センターにおいて待望の装置導入となりました。葛飾医療センターもリニューアルして10年目。心機一転、放射線部のスタッフ一同、価値の高い検査画像を提供できるよう、そして地域の皆様に貢献できますよう日々努力してまいります。

## 看護専門外来のご案内

### 身近に活用できる診療支援・生活支援を目指して…

患者さんやご家族が、身近に活用できる診療支援・生活支援を目的に、2020年11月に開設いたしました。

何かと待ち時間の多い病院診療ではありますが、ご予約は不要です。

13時30分から16時30分のお時間に、どうぞご利用いただければ幸いです。



がん相談、認知症、腎疾患、心疾患など、各分野の看護師のスペシャリストが専門的な知識の提供と共に、症状コントロールや病状経過に関する質問、生活に関連する相談に対応いたします。

#### 実績

●認知症相談/49件 ●がん相談/55件 ●腎疾患/64件 ●心疾患/30件

わたしたちは、相談者のACP（これからの医療、介護に関する事前準備）を一緒に考え、支援します。

例えば…これからも自分らしく暮らしていくために…どんなことを大切にしていきたいですか？

- 住み慣れた家でずっとくらしたい
- 愛犬と一緒に散歩を楽しみたい
- 毎朝飲むコーヒーをこれからも続けたい
- 趣味の将棋を指し続けたい

続けたいこと、やりたいこと、たくさんありますよね。

でも、今考えた中に「医療・介護」のことはありましたか？

医療や介護についても、「してほしいこと」「してほしくないこと」などありますよね？

これからも自分らしく暮らすためには、医療・介護についても、今のうちに考えておくことが大切です！



### 迷ってもいい…考えてみよう医療と介護

医療や介護のことは体が元気なうちから考えておくことが大事です。

“そのとき”がいつ来たとしても今のうちから準備をしておけば、慌てず後悔しない行動ができるはずですよ。

自分の好きなこと、大切なこと、人生観や価値観、生きがいを思い起こしつつ今から準備を始めましょう。

医療や介護を考えたときに迷うことってありますよね？

- 気になっていることがある
- 自分では判断できない
- 誰かに相談したい

その迷いをあなたの家族や大切な人に相談してみましょう。

迷ってもいい、話し合いながら考えていく…その過程が大事です。

症状に関するご相談、がん治療中のご相談から、  
これからの生活を支援いたします。

迷ってもいい!…

決められないことがあってもいい!…

あとで変わってもいい!…

看護専門外来スタッフ 認知症相談/石田和代・岡野慶子, 心疾患相談/森勇介, 腎疾患相談/及川千鶴  
がん相談/金井みどり・櫻井麻由子・林美貴・植村歩果・内藤澄江・寺嶋友美

## 2022年度 診療日の変更について

2022年度の診療日を以下の通り変更させていただきます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

4月29日(金)(昭和の日)は、**通常診療** いたします。

5月2日(月)は、**休診** いたします。

7月16日(土)は、**休診** いたします。

7月18日(月)(海の日)は、**通常診療** いたします。

8月6日(土)は、**休診** いたします。

8月11日(木)(山の日)は、**通常診療** いたします。

	日付	祝日等	変更前	変更後
4月	29日(金)	昭和の日	休診	診療
5月	2日(月)		診療	休診
7月	16日(土)		診療	休診
	18日(月)	海の日	休診	診療
8月	6日(土)		診療	休診
	11日(木)	山の日	休診	診療